

平成7年第129回春季講演大会
高温プロセス部会シンポジウム開催案内

「高温プロセスにおける平衡論と速度論」

高温プロセスにおける現象は、教科書に述べられている平衡論や速度論で説明できることになっています。しかし現実には、このような割り切り方では説明できない現象にしばしば遭遇します。理想化された条件の実験研究では再現されず、日常的な製造現場では「不可解な現象」として深く追究しないことが多くあります。しかしながら、空間的な平衡の分布(不均一性)、速度論的な過渡現象、全く気づかずに無視してしまっている未知の系を記述するパラメータやエネルギーを考慮の対象にすれば、説明できる現象のはずです。高温プロセスを日常的に取り扱っている技術者・研究者が「不可解」と片づけていることであっても、考える範囲を広げ厳密に現象を把握すれば、説明可能な現象のはずです。

本シンポジウムでは、高温プロセス部会の発足を機会に、この分野の研究・開発の基本となる化学平衡論と、輸送現象論それぞれの立場から、今後の研究の指針について基調講演を行い、上述の非平衡現象とこれを説明した事例の紹介、未だ説明できない現象の提示を行い、多くの分野の出席者による討論を通じてこれまで曖昧にしてきた事実を、異なる側面からの現象の理解、解析の手法を開発するヒントを得ることを目的とします。

今後の高温プロセスのあり方を説く平衡論、速度論にかかわる基調講演を2件行い、あわせて数件の関連講演を行います。多数のご参加をお待ちしております。

湯川メモリアルレクチャー開催のお知らせ

本会では、今春名誉会員に推挙いたしましたProfessor George Krauss (Colorado School of Mines, USA) が³, International Symposium on New Aspects on Microstructures in Modern Low Carbon High Strength Steels-Microstructures LCS'94- (1994年11月29日～12月1日 東京)に参加されますので、その開会式において、名誉会員章を授与いたしますことになりました。この機会に、下記のごとく湯川メモリアルレクチャーを開催いたしますので、お知らせいたします。多数の会員のご来聴をお待ちします。

1. 日時: 平成6年12月2日(金) 10:00～12:00
2. 会場: 学士会館本館(神田) 320号室
3. 講演:
 - 1) 鉄鋼の組織制御の現状および将来の展望と問題点
京都大学工学部教授 牧 正 志氏
 - 2) Heat Treated Martensitic Steels: Microstructural System for Advanced Manufacture
John Henry Moore Professor
Colorado School of Mines
Dr. George Krauss
4. 交通: 地下鉄営団 東西線 竹橋駅下車(徒歩約5分)
" " 半蔵門線 }
" 都営 新宿線 } 神保町駅下車(徒歩3～5分)
" " 三田線 }
5. 定員: 90名 定員を超過した場合には、入場をご遠慮願うことがありますので、あらかじめご承知おき下さい。
6. 聴講: 無料
7. 問合せ先: (社)日本鉄鋼協会 総務室 佐藤・亀井
TEL(03)3279-6021(代)

技術情報室事務室移転のお知らせ

本会では鉄鋼技術情報センター閉鎖に伴う、保有図書の子葉工業大学附属図書館への移転が6月末に終了しましたので、技術情報室を日本ビル別館から経団連会館に移転し、9月5日(月)より業務を行っております。(関連記事: 鉄と鋼Vol. 79, No. 12, p.N827, Vol. 80, No. 3, p.N114掲載)

連絡先: (社)日本鉄鋼協会 技術情報室
〒100 東京都千代田区大手町1-9-4 経団連会館3階
TEL(03)3279-6021 FAX(03)3245-1355

なお、千葉工業大学に移管しました図書の閲覧およびコピーサービスは、すでにご案内の通り9月26日より始めております。

小規模国際会議「第2回結晶粒成長国際会議」論文募集

The 2nd International Conference on Grain Growth in Polycrystalline Materials (ICGG-II)

1. 会期: 1995年5月17日(水)～19日(金)
2. 会場: 八幡ロイヤルホテル(北九州市)
3. トピックス:
 - 1) Experimental investigations
 - 2) Theoretical investigations
 - 3) Modeling and simulation
 - 4) Grain boundary structure and characteristics
 - 5) Secondary and tertiary recrystallization of Silicon steel
 - 6) Experimental methods applicable to measurements of grain growth phenomena
4. Abstract:
 1. 語数 400語
 2. 締切日 1994年11月20日
 3. 採否通知 1995年1月31日
5. 会議用語: 英語(通訳なし)
6. Abstract Booklet: 会議当日参加者に配布
7. Proceedings: 会議後参加者に配布
8. 参加登録費: 50,000円, 学生は10,000円(Abstract Bookletのみ)
9. Second Circular請求先・問合せ先:
(社)日本鉄鋼協会 国際室 ICGG-II担当 安藤・増井
TEL(03)3279-6021(代) FAX(03)3245-1355

第4回高濃度窒素鋼国際会議

The 4th International Conference on High Nitrogen Steels (HNS-95)

本会議のSecond circularをご入り用の方は、下記宛て請求下さい。

1. 会期: 1995年9月27日(水)～29日(金)
2. 会場: ホリデイ・イン京都(京都市左京区)
3. Circular請求・照会先:
(社)日本鉄鋼協会 国際室 HNS-95担当 安藤・増井
TEL(03)3279-6021(代) FAX(03)3245-1355